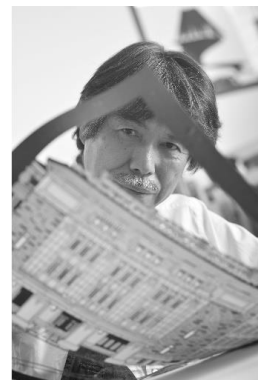


切り絵画家 久保修 画業 50 周年記念展覧会「切り絵の散歩道」の開催 ～第二のふるさとと慕う出石で節目の展覧会～

出石を「第二のふるさと」と慕う世界で活躍する切り絵画家・久保 修氏が画業 50 周年を迎える。この節目を記念して、氏の協力を得て、コロナ禍で落ち込んだ城下町出石のにぎわいを取り戻すため、本物の切り絵にふれることができる大規模な展覧会を開催する。

1 久保 修(くぼ しゅう)プロフィール

1951 年山口県美祢市生まれ。大学の建築科在学中に切り絵に出会い、独学で制作を始める。スペインへの遊学中に使用していたパステル、アクリル絵の具、砂、布などを作品に取り入れ、独自の技法と表現で従来の切り絵のイメージを一新した。出石をはじめ但馬には、日本各地をスケッチ旅行する中で豊かな自然、人情味あふれる人々など心惹かれ、繰り返し訪れるようになる。出石町では 1982 年・86 年に個展を、豊岡市立美術館では 1987 年・97 年・2014 年と 3 度展覧会を開催し、出石を「第二のふるさと」と語る。2019 年山口県文化功労賞、文化庁長官表彰を受賞。



撮影：タカオカ邦彦

2 主 催

豊岡市、久保修画業 50 周年記念事業実行委員会

3 事業内容

(1) まちなかミュージアム

市立美術館に加え出石城下町の歴史的建物 4 館で作品を展示し、城下町全体をミュージアムにする。施設ごとにテーマを変え、町を散歩しながら久保氏の切り絵作品を鑑賞することができる。

ア 開催期間 10 月 23 日(土)～12 月 5 日(日)

※10 月 22 日(金) 午後、マスコミ向け内覧会開催予定(詳細は後日)

イ 開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時(最終入館は午後 4 時 30 分)

ウ 施設ごとの展示内容・料金等

施設名	テーマ	休館	料金(一般)
市立美術館 －伊藤清永記念館－	美しい風景と旬な食材を描いた 「日本の四季」	水	600 円
出石史料館	出石を始めとした但馬がテーマ 「第二のふるさと」	火	300 円
出石明治館	海外を描いた作品と制作活動の軌跡 「異国の景色」	月	200 円
出石永楽館	本展覧会で初お目見えの新作！ 「歌舞伎」	木	400 円
出石家老屋敷	出石の文化をテーマにした 「小京都の風」	なし	200 円

エ その他

5館すべてのスタンプを集めるとオリジナルポストカードをプレゼントする「スタンプラリー」を実施



久保 修「椿流水図」(2020年)

(2) 切り絵ワークショップ

久保氏を講師に迎え、初心者でも楽しめる切り絵制作のワークショップを実施する。

ア 日時・対象 (全6回)

開催日	開催時間	対 象
10/23 (土)	13:30~15:30	小学4~6年生 (保護者同伴)
10/30 (土)	10:00~12:00	大人 (高校生以上)
10/30 (土)	13:30~15:30	大人 (高校生以上)
10/31 (日)	10:00~12:00	中学生
11/13 (土)	10:00~12:00	大人 (高校生以上)
11/14 (日)	10:00~12:00	大人 (高校生以上)

イ 場 所 出石庁舎 2階大会議室

ウ 定 員 各回20人 (申込み先着順)

エ 参加費 1,500円/人

オ 申込み 10/4 (月) から出石振興局地域振興課で電話にて申込み受付

(3) ギャラリートーク

久保氏が作品への想いや制作の過程、秘話などを話す。(入館料要)

開催日時	会 場	定員
10/23 (土) 10:00~	市立美術館-伊藤清永記念館-	30人
10/31 (日) 13:30~	出石永楽館	50人
11/14 (日) 13:30~	出石史料館	20人

※所要時間は約30分 (予定)。当日先着入場順。

(4) 「切り絵」×「出石焼」×「出石皿そば」のコラボ

出石皿そば協同組合の企画による国の伝統的工芸品「出石焼」と久保氏のコラボ。名物の「出石皿そば」の小皿に新作切り絵を焼き付けた「切り絵そば皿」を(有)永澤兄弟製陶所(永澤 仁氏)が限定製作する。展示会場のうち「出石史料館」で展示予定。

[問合せ] 出石振興局地域振興課 TEL0796-52-3111